

主 催：京都市立芸大同窓会象の会
協 力：京都市立芸術大学
企 画：京都市立芸大同窓会員 美の会

2023年のキャンパス移転を機に開講しました本講座も今年で3年目を迎えます。2023年度は4講座、2024年度5講座とシンポジウム、そして2025年度は版画に関する講座と構想設計に関するシンポジウムが開催されます。これらの講座により京都芸大美術学部の全専攻についての内容を網羅したことになります。

キャンパスがアクセスの良い地に移転したことにより、今迄以上に同窓生や市民の皆様にも親しんでいただけるようになり、本講座も年々少しずつ浸透し、参加された方々から手応えのある反応、高い評価や今後の活動に向けてのご意見をいただくようになりました。

同窓会が大学と共に発信する情報や本講座などの様々な活動を通じて、大学が有する芸術資源を活用することで、一層多くの方々に開かれた大学として芸術、文化の発信を行うことをめざしています。

同窓生や学生の皆様、そして多くの市民の方々と貴重な時間を共有させていただきたく、ご来聴をお願いし、ご案内申し上げます。

12月6日(土) 14時30分～17時(14時開場)

京都市立芸術大学構内 C棟4階 講義室 10

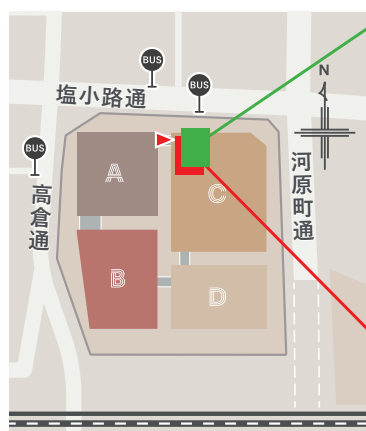
【講演会】テーマ

「吉原英雄と京芸の版画その後の顛末」ーリトグラフを中心にー

＜講師＞

出原 司／版画家 1979年京都市立芸術大学美術専攻科西洋画専攻修了

京都市立芸術大学名誉教授



12月6日(土)
会 場
C棟4階
講義室10
(エレベーターで
お上がりください)

●受講申し込み：不要(講座及びシンポジウム
当日に直接お越し下さい)

●受講料：無料

12月7日(日)
会 場
C棟1階
講義室1



LINE公式アカウント ▶

12月7日(日) 14時～16時30分(13時30分開場)

京都市立芸術大学構内 C棟1階 講義室 1

【シンポジウム】テーマ

構想設計専攻1970—2025〈創設前夜〉から〈今・ここ〉へ

＜コーディネーター＞

佐藤 知久／文化人類学 京都市立芸術大学芸術資源研究センター教授

＜登壇者＞

中島 一平／画家 1972年京都市立芸術大学西洋画科構想設計教室卒業

石原 友明／美術家 京都市立芸術大学芸術資源研究センター 客員研究員

田中 功起／アーティスト 京都市立芸術大学構想設計専攻 准教授

＜コメンテーター＞

坂上しのぶ／美術史家 美術館学芸員

1997年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻(油画)修了